

# 熱線吸収ポリカーボネート

## 車内は クールに、視界は クリアに

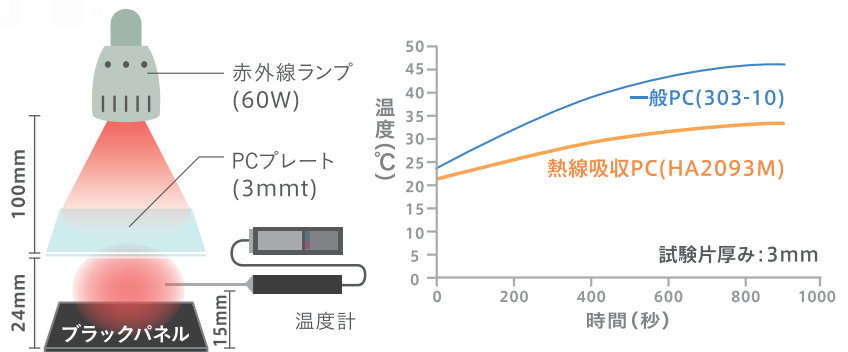
### 開発品概要

ポリカーボネート樹脂本来の性能をそのまま維持しつつ、効率的に近赤外領域の波長エネルギーを吸収し可視光線を透過することから、明るさはそのままで熱線を非常に効率よく吸収する性能を有しています。窓ガラスへの適用により、車内温度上昇を抑え、軽量化に繋がります。

### 赤外線ランプ照射時間VS温度

#### 試験方法

- ① 赤外線ランプ(60W)を100mmの高さからPCプレート(3mm厚)に照射
- ② PC裏面の温度を30秒ごとに温度計にて測定



〈試験方法イメージ図〉

赤外線照射時、一般PCと比較して  
13～14℃程温度の上昇が抑えられます

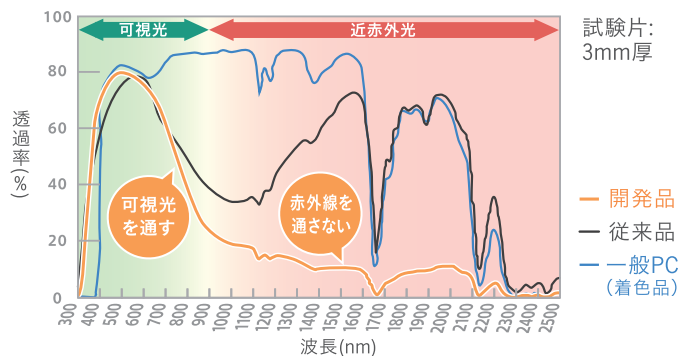
### 住友化学のオリジナリティ

今までに無い高効率な熱線吸収性能を示し、且つ高い透明性を有するグレードを開発しました。



### 分光曲線

※一般PCについては開発品に近い色に調色したサンプルの分光曲線にします。



	可視光透過率(%)	日射透過率(%)	Haze(%)
開発品	77.9	45.0	0.7
従来品	77.0	55.9	2.0
一般PC(着色品)	80.0	76.4	2.0